

各 位

2019年5月29日  
サイバネットシステム株式会社

# Microsoft Azure<sup>※1</sup>上でANSYSソフトウェアに最適化されたクラウド環境「ANSYS Cloud」販売開始のお知らせ

**ハイ・パフォーマンス・コンピューティング (HPC) へワンクリックアクセス！  
大規模計算を手軽に実行し、設計プロセスの生産性を飛躍的に向上させます。**

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：安江 令子、以下「サイバネット」）は、ANSYS, Inc.（本社：米国ペンシルベニア州（以下「ANSYS」））が開発・販売・サポートする「ANSYS<sup>®</sup> Cloud（アンスクラウド）」の販売および技術サポートを2019年5月29日から開始することをお知らせします。

ANSYS ソフトウェアは、構造・熱流体・電磁界・回路・システムなどのさまざまな物理現象やそれらを組み合わせた連成問題を目的に合わせて柔軟にシミュレーションすることができるマルチフィジックス解析ソフトウェアです。

ANSYS Cloud は Microsoft Azure 上で ANSYS ソフトウェアに最適化されたクラウド環境で、既にサービスを開始している海外 6 拠点のデータセンターでは広く利用されています。

この度、世界 7 拠点目として日本国内のデータセンターでサービスが開始されることで、スタートアップ企業からエンタープライズ企業まで国内のあらゆる規模の企業において、オンデマンドシミュレーションやハイ・パフォーマンス・コンピューティング (HPC) の活用が可能となります。

より短時間かつ最小限の IT リソースで、高精度のシミュレーション結果の取得やより多くの設計バリエーションの検討を可能にし、ビジネスを加速させる優れた製品設計を実現させます。



## アンシス・ジャパン株式会社

### パートナー営業部 ディレクター 井内 俊彦 氏のコメント

「サイバネットシステム様が ANSYS Cloud の販売を開始されたことについて心より歓迎いたします。

ANSYS Cloud は当社のフラグシップ製品である ANSYS<sup>®</sup> Mechanical<sup>TM</sup>※2 や ANSYS<sup>®</sup> Fluent<sup>®</sup>※3 からクラウド上のハードウェア及びソフトウェアにオンデマンドでアクセスし、短時間に大規模なシミュレーションモデルを解析して製品設計について優れた洞察を得ることを可能にします。ANSYS Cloud は、ANSYS ソフトウェアと Microsoft Azure サービスおよび HPC インフラストラクチャーに完全にインテグレーションされており、ユーザーはクラウドでの計算処理に関しての複雑な手続きを全く意識することなく完全にシームレスかつ安全で高性能な処理を行うことが可能になっています。

当社はサイバネットシステム様と協調し、高性能な製品を短期間に開発し市場投入したいが HPC での高速な計算メリットをまだ享受していないお客様や計算機リソースが繁忙期に不足するといった課題をお持ちのお客様に対して ANSYS Cloud の堅牢かつ安全で高性能なシミュレーション技術を提供していきます。」

## 日本マイクロソフト株式会社 執行役員 パートナー事業本部

### パートナービジネス統括本部長 金古 毅 氏のコメント

「日本マイクロソフトは、サイバネットシステム様が Microsoft Azure 東京リージョン上で ANSYS ソフトウェアに最適化されたクラウド環境「ANSYS Cloud」の販売を開始されたことを心より歓迎いたします。

本サービスによって、お客様が ANSYS ソフトウェアから直接かつ簡単に Microsoft Azure に解析ジョブを投入し、ハードウェアを用意しなくても即時に解析結果が得られるようになります。さらに、より大規模で複雑なモデルを迅速かつ容易に解析することが可能になり、従来とは違った次元で飛躍的な生産性の向上を実現することができます。今後も日本マイクロソフトは、サイバネットシステム様と連携し、クラウドを活用した CAE のデジタルトランスフォーメーションとおお客様のビジネスの成長に貢献して参ります。」

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <https://www.cybernet.jp/>

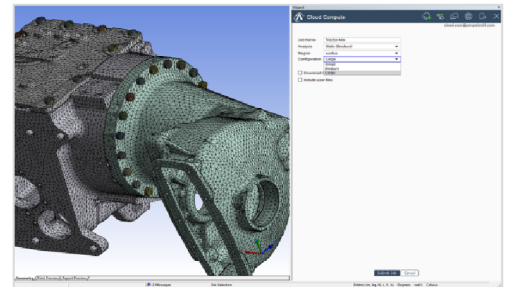
※記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

2019-05

## ANSYS Cloud の特長

### 現状のサーバー環境にとらわれず、誰でも簡単に HPC を利用可能

HPC クラスタや社内データセンターなど、大規模計算を行うために通常必要な環境の準備やメンテナンスは必要ありません。慣れ親しんだ ANSYS ソフトウェアからワンクリックで ANSYS Cloud にジョブを投入可能です。これにより、あらゆるエンジニアが簡単に HPC を活用することができます。

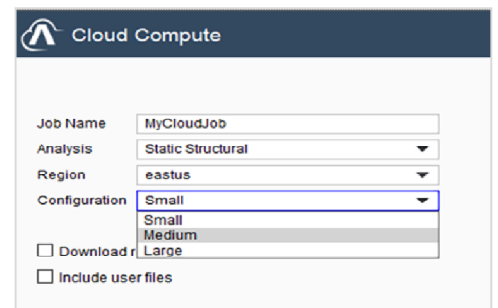


ANSYS Cloud 利用イメージ

### ANSYS 用に最適化されており、すぐにシミュレーションを実行可能

ANSYS Cloud はエンジニアが実際にシミュレーションを実行することを考慮して設計されています。ANSYS ソフトウェアのソルバーを使用してシミュレーションを実施する際の ANSYS Cloud 上のハードウェア構成は、最も高いパフォーマンスが出るように、あらかじめ最適化されています。

そのため、ハードウェアの知見がないエンジニアでも、シミュレーションの規模に応じてハードウェア構成を Small、Medium、Large から選択するだけで、そのまま利用することができます。



ハードウェア構成の規模選択画面

### オンプレミス<sup>\*4</sup>ライセンスを補完し、ピーク需要の対応が容易に

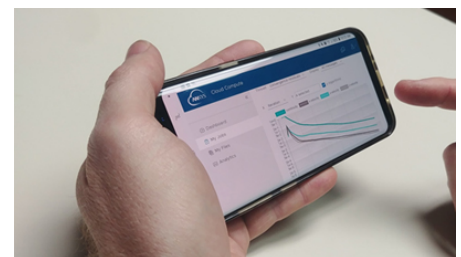
料金は従量制で、あらかじめ ANSYS® Elastic Units (以下 AEU) <sup>\*5</sup> を購入しておき、使用した分だけ消費される方式です。従来のライセンス形態と組み合わせて利用することで、シミュレーションへの投資を最適化できます。例えば、オンプレミスのライセンスがフル稼働しているときにのみ ANSYS Cloud を利用するなど、コストを抑えながらピーク需要に対応できます。

### 堅牢かつ安全なクラウド環境

ANSYS Cloud へのアクセスを提供する Microsoft Azure のプラットフォームは、物理的アクセスの制限、安全なデータ格納、暗号化による機密性の高い製品開発情報の保護などを行っており、堅牢かつ安全にシミュレーションを実行することが可能です。

### いつでもどこでもシミュレーションの進行状況を確認

シミュレーションの進行状況は、モバイル端末や PC からウェブベースのクラウドポータルにアクセスし、リモート・ジョブ・モニターから簡単に確認できます。クラウドポータルを用いて、AEU の総消費量を追跡でき、またシミュレーションの進行状況を他のユーザーと共有することもできます。



スマートフォンでリモート・ジョブ・モニターを手軽にチェック

ANSYS Cloud の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/ansys/product/lineup/cloud/>

ANSYS ソフトウェアの詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/ansys/>

# PRESS RELEASE

## 注釈

- ※1：Microsoft Azure：Microsoft 社が提供するクラウドプラットフォーム。
- ※2：ANSYS Mechanical：構造解析と伝熱解析機能を全て備えた構造解析ソルバー。
- ※3：ANSYS Fluent：乱流、熱伝導、反応、燃焼、空力音響、回転機械、混相流といった多種多様な物理現象をモデル化できる熱流体解析ソルバー。
- ※4：オンプレミス：サーバーやソフトウェアなどの情報システムを企業が管理する設備内に設置し、運用すること。自社運用とも言う。
- ※5：ANSYS Elastic Units(AEU)：ANSYS Cloud を利用する際に必要となる従量制のライセンス名。

## ANSYS について

ロケットの打ち上げをご覧になったり、飛行機で空を旅したり、車を運転したり、橋を渡ったり、PC を使ったり、モバイルデバイスの画面にタッチしたり、あるいはウェアラブルデバイスを身に付けたりされたご経験はおありでしょうか。それらの製品は、ANSYS のソフトウェアを使って生み出されたものかもしれません。ANSYS は、工学シミュレーションの世界的リーディングカンパニーとして、今までにない優れた製品の誕生に貢献しています。最高水準の機能と幅広さを備えた工学シミュレーションソフトウェアの提供を通じ、ANSYS は、最も複雑な設計上の課題であっても解決を支援し、製品設計の可能性を想像力の限界まで押し広げています。1970 年に設立された ANSYS は、数千人のプロフェッショナルを擁し、その多くは有限要素法解析、数値流体力学、エレクトロニクスおよび半導体、組込みソフトウェア、設計最適化などのエンジニアリング分野で博士号、修士号を取得しています。本社を米国のピッツバーグ南部に置く ANSYS は、世界中に 75 か所以上の戦略的販売拠点を有するとともに、40 カ国以上のチャネルパートナーとネットワークを築いています。詳細は、[www.ansys.com](http://www.ansys.com) をご覧ください。

## サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE (※) 関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。また、企業が所有する PC/スマートデバイス管理の効率化を実現する IT 資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/>

※ CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- |  |  |   |
|--|--|---|
| ● 内容について<br>メカニカル CAE 事業部 戦略企画部/<br>氣仙<br>TEL：03-5297-3208<br>E-MAIL：anssales@cybernet.co.jp | ● 報道の方は<br>コーポレートマーケティング部/新留<br>TEL：03-5297-3094<br>E-MAIL：prdreq@cybernet.co.jp | ● 投資家の方は<br>経営企画・IR 部/目黒<br>TEL：03-5297-3066<br>E-MAIL：irquery@cybernet.co.jp |
|--|--|---|